

# A 家族・家庭生活

生まれてから今日まで、わたしたちは、家族や周囲の多くの人びとに、支えられて育ってきました。ここでは、自分と家族、家庭生活と地域とのつながりや幼児の生活と家族について考えてみましょう。



18

12-1



13-1

19



家族・家庭生活

わたしの興味・関心

子どもってめんどく  
さいときもあるけれど、  
やっぱりかわいいよ。

●学習前に、今のあなたの興味・関心を書きましょう。

\_\_\_月\_\_\_日

「少子化，少子化」ってよく聞くけれど、  
どうして子どもが減ってきているのかな。



0  
さい  
歳

6  
さい  
歳



家ではよく  
「家事を手伝って」  
と言われる。  
他の人はどうなのかな。

地域のお祭りに協力して  
とても楽しかった。  
来年も行こうかな。

15  
さい  
歳



子どもにかかわる仕事って、  
保育士のほかに何があるの  
かな。

●学習を終えて、何に関心を持ちましたか。

\_\_\_月\_\_\_日

# 1 自分の成長と家族・ 家庭生活

## 1 今の自分とこれまで

### 学習の目標

- 自分の成長と、家族や地域の人びととのかかわりと、自分自身の理解を深める。

幼かったときの楽しかった思い出やつらかった思い出、自分に<sup>えいきょう</sup>影響<sup>あた</sup>を与えたと思う人などを思い出してみましょう。

悲しいの？



### ■ 自分の成長と周囲の人びと

人間は、生まれてから死ぬまでの間、周囲の人びととのかかわりながら、生涯<sup>しょうがい</sup>を通して発達していきます。中学生になるまでに、家族や、保育所・幼稚園、学校、地域の人びとなど、多くの人に支えられて成長してきました。成長の過程では、発達に個人差があります（⇒ p.28）。速い人、ゆっくりな人などいろいろです。



### 豆知識

成長は身長や体重が増えることをいい、発達は言葉をしゃべることができるなど機能的な伸びをいいます。それぞれを区別しないで成長・発達ということもあります。また、成長・発達を発育ということもあります。



親, きょうだい



近所の人びと



保育所・幼稚園の先生, 友だち



地域の人びと



中学校の先生, 友だち

きょうだい

乳児



遊んでくれた祖父母, 親せき

幼児



お迎えに来てくれた祖父



病気を治してくれた病院の人びと

小学生

中学生

高校生

成人へ



父といっしょに食器洗い

きょうだいでテレビのチャンネル争い

青年期



## 『いま始まる新しいいま』

かわさき ひろし  
川崎 洋 1930～2004年 詩人・放送作家

しんぞう  
心臓から送り出された新鮮な血液は  
十数秒で全身をめぐる  
わたしはさっきのわたしではない  
そしてあなたも  
わたしたちはいつも新しい  
さなぎからかえったばかりの蝶ちょうが  
生まれたばかりの陽炎かげろうの中で揺れる  
あの花は  
きのうはまだ蕾つぼみだった  
海わたを渡ってきた新しい風がほら  
踊りおどながら走ってくる  
自然はいつも新しい  
きのう知らなかったことを

きょう知る喜び  
きのうは気がつかなかったけれど  
きょう見えてくるものがある  
日々新くなる世界  
古代史の一部がまた塗り替ぬえられる  
過去かこでさえ新くなる  
きょうも新しいめぐり合いがあり  
まっさらの愛が  
次々に生まれ  
いま初めて歌われる歌がある  
いつも いつも  
新しいいのちを生きよう  
いま始まる新しいいま

## ■ 中学生の自分

「自分はいったいどんな人間なのか」。これは子どもから青年期への移行に向かう中学生にとって大きな関心事です。自分らしい性のあり方についても考えるようになります。家族や友だちとの関係や性に関する<sup>なや</sup>悩みや不安が大きくなるかもしれません（⇒ p.59）。「自分らしい生き方とは何か」とは、一生問い続ける課題でもあります。



### 豆知識

アメリカの精神分析（せき）学者 E.H. エリクソンは、「人間は生涯を通して発達し続ける、青年期はアイデンティティ（自分とは何か、自分が自分であることの実感）を模索（さく）する時期である」と主張しました。